

行動計画策定

職員が長く、楽しく働き続けられる雇用環境と職場環境の整備をおこなうため、次のように行動計画を策定する。

1.計画期間 令和元年11月12日～令和3年3月31日

2.当社の現状と課題

【現状】

- (1)若手職員の離職率が高い。
- (2)職員全体に占める女性の割合は70%である。
- (3)職員全体の平均年齢は56歳である。
- (4)職員全体の平均勤続年数は2.5年である。

【課題】

- (1)若手職員の離職率が高く、職員の平均勤続年数が短い。
- (2)職員環境が不十分であり、コミュニケーション不足により職員の帰属意識が薄い。

3.目標と取組内容・実施時期

【目標①】 職員の平均勤続年数を3年に伸ばす。

【目標②】 職場環境に対する満足度調査を実施し、満足度を10%向上させる。

【取組内容・実施時期】

【目標①】

○令和2年4月～

職員の評価基準を設け、自己評価、他者評価が得られる環境を作ります。

○令和2年4月～

職員全員にキャリアコンサルティングを導入し、各々のモチベーションの向上を図ります。

○令和2年4月～

職員の介護技術の向上を促進するため、資格取得等に対する研修やセミナー参加への支援します。

○令和2年4月～

外部研修の機会を与えることにより、スタッフのスキルアップを図り、就労意欲の向上とキャリアアップを支援します。

【目標②】

○令和元年12月～ 職場満足度調査実施

○令和2年10月～ 休憩室・更衣室(現在男女共用)を分離する

○令和3年 3月～ 休憩室・更衣室の活用の促進

○令和3年 5月～ 職員満足度調査実施